



# 京放技ニュース

8 / 2021  
(通算735号)

発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX. 075-802-0082 E-mail: kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp  
ホームページアドレス http://www.kyohogi.jp/

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込郵便口座 01070-3-11019

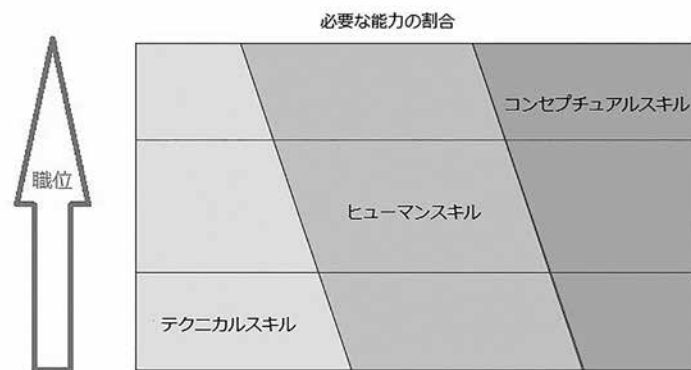
ゆうちょ銀行 店名(店番) 109 当座 0011019 シャ) キョウトフハウシャセンギシカイ

公益社団法人 京都府放射線技師会

## ノンテクニカルスキル

京都府放射線技師会 副会長 久保田 裕一

皆さんの施設でも医療安全の対策には、日頃から積極的に取り組まれていると思います。また、私たち診療放射線技師は専門的な知識や技術、技能を高めることにも日々努めています。これがテクニカルスキルと呼ばれるものです。一方、日本での医療事故の約半数以上は「確認を怠った」、「観察を怠った」、「判断を誤った」などのノンテクニカルスキルが要因として起きています。ノンテクニカルスキルとは、人間と人間の関係性を重視した認知的、社会的なスキルのことでヒューマンスキルとも呼ばれています。自分で考え、他者へ伝え、組織で決め、組織を動かす(マネジメント)。いわゆる「考えるチカラ」「伝えるチカラ」「決めるチカラ」「動かすチカラ」これら4つのチカラが必要となります。アメリカの経営学者ロバート・カッツ氏が提唱した職位と能力の関係性を表現したカッツモデルを下に示します。



一般職は業務に精通した知識とその専門性に必要な技術や技能が求められます。医療においては医療技術と呼ばれています。部門管理者の立場では、求められる能力はより広範となり専門的な知識だけでなく、ヒューマンスキルとコンセプチュアルスキルが必要とさ

れます。ヒューマンスキルは対人関係（構築）能力であり、すなわちノンテクニカルスキルです。組織のどの階層や職位にも求められる共通のスキルとなります。

医療の現場ではチーム医療や多職種連携という言葉をよく耳にします。しかしながら実際の現場できちんと機能しているのでしょうか？言葉だけが先走りをして、実はなかなか進んでいないように思います。なぜなら、意識や知識を持っていても技術がないと行動できないからです。この行動するための技術の一つがノンテクニカルスキルとされています。ノンテクニカルスキルは「組織で問題解決する技術」だからです。医療事故などの「安全」、業務改善などの「効率」、新しい医療や組織に変えていく「変革」の3つの領域によりノンテクニカルスキルは広く医療に関わっていることを知る必要があります。チーム医療や多職種連携にはノンテクニカルスキルを身に着けたリーダーが必要となり、すなわち問題解決型リーダーが求められています。

ノンテクニカルスキルの向上には、米国の AHRQ（医療研究・品質調査機構）が医療のパフォーマンス向上と患者の安全を高めるために開発したツールであるチームステップス（Team STEPPS<sup>®</sup>）があります。すでに病院の医療安全部が主体となってトレーニングを取り入れている施設もあるかと思えます。チームとしての取り組みによって医療安全・患者安全文化を醸成させることを目的としており、多くのツールが用意されています。このチームステップスの活用はノンテクニカルスキルを向上させるには有益であり、技師会でもこのような研修会等も是非とりあげていきたいと思っています。

「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律案」が第 204 回国会（常会）において令和 3 年 5 月 21 日に成立し、タスク・シフト / シェアを推進し、各職種の業務範囲の拡大を行うこととされ、診療放射線技師法の改正も含まれています。これにともない告示（義務）研修も開始されます。ここでは主にテクニカルスキルの研修を受けることとなります。テクニカルスキルとノンテクニカルスキルの両方が向上することにより、よりパフォーマンスは向上します。ノンテクニカルスキルにも目を向けて、問題解決型リーダーとして安全な医療に貢献できる技師を目指しましょう。私自身も今更ながらではありますが、学習に取り組み始めた次第であります。

## フレッシューズセミナー報告

学術理事 中川 政幸

昨年度より新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、学術活動を Web にて対応するようになりました。当初戸惑いや不安がありましたが、経験を重ねるたびにスムーズに運用できるようになり、6月27日(日)に診療放射線技師のためのフレッシューズセミナーを、昨年同様 Microsoft Teams を用いて Web 開催しました。

セミナー開催案内状を、事前に把握できた新人50名に送付、36名の参加登録のうち25名が当日参加し、既入会者と併せて41名が集いました。セミナー内容は本年度から変更された開催要項に従い、エチケットマナー・医療コミュニケーション：丸山久喜、被ばく低減：前田富美恵、医療安全：片山雅人、感染対策：四丸真俊、入会案内：河本勲則会長らが講師として対応し、約4時間の充実した講義となりました。

質疑はチャット対応としましたが、新人ということもあるためか書き込みはなく、開催側で幾つか討議を行いました。Web上では聴取側の反応がわかりにくいデメリットがありますが、参加する気軽さ、時間や経費の制約の少なさはメリットでもあると考えます。

しかし、感染対策においては、実技研修も重要です。また、会場での開催となれば、他施設の技師と交流する機会にもなります。今後、会場参加型での開催を検討していきたいと思えます。

### 安心で安全な医療の提供に向けて



会長上田 克彦

1947年 日本放射線技師会として設立  
診療放射線技術を駆使し、国民医療発展のために社会に貢献する現在の医療は、生体画像情報と生理検査情報で成り立っている我々診療放射線技師は、医療放射線とその他のモダリティを利用した画像情報を提供し、医療放射線を利用した治療も担っている画像診断、早期発見、がん治療と重要な役割を果たす職業である患者さんのために、医療専門職として能力を発揮することが時代の要請である

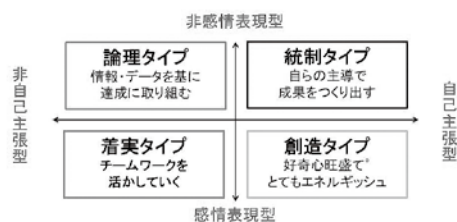
会員は、診療放射線技師(診療放射線技師)の免許証を有する者のみで構成される**職能団体**です

### 医療人としての基本姿勢

1. 「患者さん優先」の意識を持つこと
2. 医療人としての「チームワーク」を大切にする
3. 素直さ・謙虚さ・思いやり・愛情・いたわる気持ち・温かさを失わないこと
4. 患者さん・家族の立場を理解し、「安心感・満足感」を与えること
5. 対応は誠意を持って「スピーディ」に行うこと

### 4つの行動スタイルを把握する

コミュニケーション力をアップさせるためには、行動スタイルを把握すること



## 全地区委員会報告

組織調査理事 蒲 順之

7月4日（日）午後2時より令和3年度全地区委員会を開催しました。

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のためマイクロソフトの“Teams”を使用して技師会事務所より Web 配信にて行いました。

参加者は三役及び常務理事、地区理事、地区委員、常設委員会委員の計49名でした。

内容は、組織調査委員会から情報提供として『各施設の被ばく線量管理の現状』と題して丸山久喜さん（向日回生病院）、鷹野潤寛さん（京都第二赤十字病院）、高田春彦さん（松下記念病院）より自施設の委員会の設置状況や管理ソフトの使用経験、線量見直し経緯など現状について報告。プラン画像が撮影部位より短いと、AECが正常に機能せず線量が高くなることから、プラン画像の撮影範囲を長くするなどの工夫が報告された。

次に地区ごとのグループに分かれてトークへ。各施設の線量管理の現状について地区理事さん主導で語り合っていました。各施設とも放射線の安全利用に関する講習会の開催方法、参加状況に関する悩みが多く報告された。

その後、事前に実施した地区委員対象アンケートの結果説明を行いました。アンケート内容は、診療用放射線の安全管理体制関連について・第74回通常総会関連（定款改正）に関して。結果は改めて京放技ホームページや雑誌（年報）に掲載します。

全地区委員会はもともと地区委員と執行部が直接意見交換をする場として開催していますが、今回も社会情勢を鑑み Web 開催とし、趣旨からは外れた形とはなりましたが、Web だからこそできたと思います。スライドがうまく動かない等の不具合もありましたが、Web での開催をうまく利用し、今後も事業を行っていきたいと思います。

## 線量計校正研修会開催のお知らせ

管理士理事 山根 稔教

管理士会の通年行事として、令和3年9月5日（日）に線量計校正研修会を開催します。この研修会は、京都医療科学大学のご協力により施設をお借りし、赤澤博之先生に講師をお願いしての研修会です。線量計は電離箱式のものに限りますが御施設の線量計を持ち込んでいただき測定精度の維持にお役立てください。なお、校正測定された線量計には証明書の発行があり、トレーサビリティが取れている裏付けになります。今回は新型コロナウイルス感染防止の対策として、全体講習は行わず、線量校正を少人数の時間制で行う予定です。

詳細につきましては、7月号京放技ニュースもしくは、京放技ホームページでご確認ください。皆様のご参加をお待ちしています。

**第4回理事会報告** 令和3年7月3日(京放技会議室)

議長に中川(稔)理事、書記に加藤理事を選任し午後4時30分より議事開始

**I. 経過報告及び計画****1) 経過報告および計画 河本会長**

## 経過報告

6月17日 学術研修会(第582回研修会) (Web開催)  
 6月24日 近畿地域診療放射線技師会臨時会長会議 (Web開催)  
 6月27日 日放技フレッシュャーズセミナー (Web開催)  
 6月28日 日放技告示研修に関する都道府県への説明会  
 (会長、教育委員) (Web開催)  
 7月3日 令和3年度第4回理事会 (京放技会議室)

## 計画

8月7日 令和3年度第1回常務理事会  
 9月4日 令和3年度第1回近畿地域診療放射線技師会会長・副会長会議  
 教育委員会会議 (Web開催)  
 9月11日 令和3年度第5回理事会 (京放技会議室)  
 10月24日～11月28日 第56回京都病院学会  
 (初日ハイブリッド、その後Web)  
 10月9日 令和3年度第6回理事会 (京放技会議室)  
 10月30日 令和3年度中間監査 (京放技事務所)  
 11月6日 令和3年度第7回理事会 (京放技会議室)  
 11月12日～14日 第37回日本診療放射線技師学術大会 (東京開催)

**2) 各委員会報告及び計画****【庶務】後藤理事**

・会員数6月25日現在648名(5月から+5)  
 (内訳)名誉会員4名、正会員622名、賛助会員22名(社)  
 転入会1名、再入会1名、転出1名  
 ※令和3年度新入会累計12名(再入会8名含む)  
 ・経過報告:  
 6月18日 公益法人事業報告申請処理(後藤)  
 6月23日 労働保険申請処理(後藤)  
 6月25日 理事会準備、公益法人事業報告申請処理(後藤)  
 ・対外文書:(6月1日～6月25日)57件 主なもの  
 6月1日 第37回JCRT演題登録のお知らせ及び登録のお願い  
 (東京都診療放射線技師会)  
 6月7日 職場における積極的な検査等の実施について  
 (JART事務局)  
 新型コロナウイルスワクチン接種業務に従事する医療職の被扶養者の収入確認の特例 (JART事務局)  
 6月24日 【日放技】告示研修に関する都道府県への説明会のご案内  
 (JART事務局)  
 6月25日 令和3年度公益法人メール情報個別相談の実施日程等  
 (公益法人総務調整課)  
 ・発刊文書:(5月1日～5月31日)5件 主なもの  
 6月1日 年報版下返却について  
 6月10日 フレッシュャーズセミナー講師派遣依頼  
 6月23日 理事会開催通知  
 ・報告事項:  
 新卒入会2名、新入会1名、再入会1名、転入会1名、転出1名、  
 勤務先変更3名

**【財務】渡里理事**

・会費納入状況(令和3年6月末)  
 令和3年度会費納入者272名、令和2年度会費未納者32名

## 報告事項

6月1日 5月収入歳出処理(渡里、森)  
 6月4日 5月収入歳出処理(渡里、森)  
 6月14日 京都府提出資料作成(渡里、森)  
 6月18日 京都府提出資料作成(渡里、森)  
 6月23日 京都府提出資料作成(渡里)  
 6月25日 6月収入歳出処理(渡里、森)

**【学術】中川政幸理事**

## 経過報告:

6月9日 基礎講習会「超音波検査」開催について兵庫放射線技師会に講師派遣について問い合わせ  
 6月16日 フレッシュャーズセミナー打ち合わせ  
 6月17日 診療放射線技師法改正Webセミナー(第582回研修会)(参加63名)  
 6月27日 日放技主催フレッシュャーズセミナー(参加42名)

## 今後の予定:

告示研修について情報が入り次第、広報を行う

**【編集】平井理事**

## 経過報告:

6月4日・8日 第3回理事会資料作成(自宅)  
 6月11日 第3回理事会資料印刷 (京放技事務所)  
 6月・11日・17日・18日・20日・23日・26日  
 7月号ニュース作成・編集・校閲作業(平井)  
 6月・21日・23日・25日  
 7月号ニュース校閲(村上(雅)・中島)・校了作業

## 活動予定:

令和3年8月号ニュース編集・校閲作業予定

**【広報・渉外】三浦理事**

## 活動予定・報告事項

7月6日 第56回京都病院学会 第3回実行委員会(Web参加)

**【組織調査】蒲理事**

## 経過報告

6月22日 南地区委員会(Web)  
 6月29日 組織調査委員会(Web)  
 ・活動予定・報告事項  
 7月4日 全地区委員会(Web)

**【厚生】中川稔章理事**

## 経過報告・活動予定・報告事項

## 特になし

**【情報】大西理事**

## 経過報告 主なもの

6月16日 フレッシュャーズセミナー事前打ち合わせ(Web)  
 6月17日 診療放射線技師法改正Webセミナー(第582回研修会)  
 6月20日 診療放射線技師法改正Webセミナー参加者一覧作成  
 6月21日 診療放射線技師法改正Webセミナー資料配布アンケート作成  
 6月22日 南地区委員会(Web)  
 6月25日 フレッシュャーズセミナー最終打ち合わせ(Web)  
 6月27日 フレッシュャーズセミナー(京放技事務所)  
 6月29日 全地区委員会の事前打ち合わせ(Web会議)  
 6月30日 第1回両丹地区研修会  
 ・活動予定  
 7月4日 全地区委員会の開催補助

**【管理士】山根理事**

## 活動予定

7月8日 原子力防災訓練Web会議出席予定  
 7月29日 原子力防災訓練Web会議出席予定

**【両丹学術】橋岡理事**

## 経過報告

6月23日 両丹地区研修会事前打ち合わせ(Teams)  
 第2回両丹地区委員会(Teams)  
 6月30日 両丹地区-北京都RI懇話会 合同研修会(Teams)  
 参加61名  
 第3回両丹地区委員会(Teams)

**【受賞者選考委員会】河本会長**

## 活動予定:

9月 表彰委員会(日放技勤続表彰)

**II. 地区経過報告及び計画に関する件****【北地区】安藤理事(欠席)**

## 経過報告:

6月25日 第1回北地区委員会開催(京都第二赤十字病院)

**【中地区】尾関理事(欠席)**

## 経過報告

メール配信(地区会員へ)  
 6月2日 第37回JCRT演題登録期間延長のお知らせ  
 6月8日 職場における積極的な検査等の実施について  
 6月17日 第37回JCRT演題登録期間再延長について

**【東地区】加藤理事**

## 報告事項:

## メール配信(地区会員へ)

6月17日 「第37回日本診療放射線技師学術大会演題登録のお願い」再々送

**【西地区】森理事(欠席)**

## 報告事項:

6月8日 令和3年度全地区委員会の事前ミーティング(Web)  
 メール配信(地区会員へ)  
 6月22日 第37回日本診療放射線技師学術大会演題登録のお願い(再)  
 6月29日 西地区委員へ令和3年度全地区委員会の参加確認  
 ・地区活動予定

7月4日 西地区会合を京都桂病院で開催

【南地区】杉原理事（欠席）

・報告事項：

6月22日 南地区委員会開催（18:30～ / 出席者8名）  
メール配信（地区会員へ）

6月3日 第37回日本診療放射線技師学術大会の演題募集登録期間延長のお知らせ

6月9日 南地区委員会開催の案内、全地区委員会事前アンケート回収のお知らせ

6月14日 情報提供および全地区委員会事前アンケート提出依頼

6月18日 全地区委員会の案内

・提案事項

南地区委員1名、他県へ赴任、地区委員の継続が可能か判断

【両丹地区】村上理事（欠席）

・報告事項：

6月23日 第2回地区委員会(Web)、第1回両丹地区研修会の確認  
第2回両丹地区研修会・北京都救急撮影勉強会との合同開催の承認

【西南部地区】松本理事（欠席）

・経過報告・活動予定・報告事項

報告なし

III. その他

1) 日放技告示研修会、ファシリテーター養成講習会について

2) 後援に関する取り決め

以上、各議案について採択し承認された。

(文責:平井)

## 編集後記

梅雨明けの便りがちらほら届き始めました。昨日熱海市で発生した土石流被害では、この記事執筆時点で9の方が犠牲となり、20人が未だ安否不明となっている。天災によるものであるが、人災の要因も含んでいるとニュースで聞いた。2011年3月の東日本大震災時の津波、また台風・大雨での河川氾濫などの被害が多く聞かれる。一瞬にして人生が変わる。命を奪われた方、家や財産を流されてしまった方、失業に追い込まれた方。コロナ禍の話題で熱海市での土石流被害はあまりニュースでクローズアップされていない気がする。今、国政はオリンピックムードで盛り上がっている。もちろんやるからには、私も競技、選手を応援し、テレビではあるが観戦したいと思っている。しかし、未だにオリンピックどころではない復興に尽力されている方々、被害者の支えに奮闘されている方々がおられることを忘れてはいけない。被災された方々には心からお見舞い申し上げるとともに復興に尽力されている皆様には安全に留意されご活躍されることをお祈りいたします。

編集委員会 平井 靖

## 求人のお知らせ

- ・京都市北区の病院で「パート勤務」の募集
- ・京都市左京区の病院で「パート勤務」の募集
- ・福知山市の病院で「常勤」の募集

詳しくは京放技事務所までお問い合わせください。

## ▶7月以降の日放技・京放技活動、その他学会等

10月24日～11月28日

第56回京都病院学会（初日ハイブリッド、その後Web）

11月12日～11月14日

第37回日本診療放射線技師学術大会（東京ビッグサイト）

## ▶会員異動

【新卒入会】2名

西村 彩香（済生会京都府病院）

【新入会】1名

【再入会】1名

【転入会】1名

谷口 正洋（京都第一赤十字病院）

編集：(公社)京都府放射線技師会編集委員会 印刷：(有)修美社